

## 一般演題プログラム

1日目：9月15日（金） 第2会場

第2会場（3F 大練習室）

10:00～11:10

「発達障害：症例報告1」

座長：北山 真次（姫路市総合福祉通園センター）  
窪田 博道（厚生連高岡病院 小児科）

O-01 定時制高校生活を通して自尊心が向上し就職後も社会適応している発達障害の1例

○窪田 博道

厚生連高岡病院・小児科

O-02 不安感情に対する受け止めが重要と考えられた思春期危機の不登校男児例

○港 敏則<sup>1)</sup>，藤林 洋美<sup>1)</sup>，高橋みどり<sup>2)</sup>

1) 公立豊岡病院組合立豊岡病院・小児科，2) 同・心理士

O-03 不思議の国のアリス症候群を併存した自閉症スペクトラムの3例

○尾崎 裕彦

永寿総合病院・小児科

O-04 粗大運動機能の練習が自己コントロール力の向上に繋がった脳性協調障害の1例

○二木 梨絵<sup>1)</sup>，井幕 充彦<sup>2)</sup>

1) 金沢子ども医療福祉センター 理学療法士，2) 同・小児科

O-05 自閉スペクトラム症を背景に不適応行動がみられた女児に対する心理支援の1例

○和田 都<sup>1)</sup>，佐藤 仁志<sup>2)</sup>，犀川 太<sup>2)</sup>

1) 金沢医科大学病院 臨床心理士，2) 金沢医科大学 小児科

第2会場（3F 大練習室）

13:30～14:30

「発達障害：症例報告2」

座長：小林 繁一（静岡県立子ども病院 発達小児科）

O-06 当院通院中の成人ADHD治療例における初診時と幼少期の症状の検討

○板倉康太郎<sup>1)</sup>，庄司 好美<sup>2)</sup>

1) 内科板倉医院 心療内科，呼吸器科，内科，2) 同・臨床心理

O-07 抑肝散と運動部への参加にて寛解を得ている反抗挑戦性障害の12歳男児

○飯野 彰人

島田療育センター 児童精神科

O-08 フラッシュバックや不登校，家庭内暴力を起こしていた軽度精神遅滞，自閉スペクトラム症の12歳女児が復学するまで ～小児科精神科両科での診療経験から感じたこと～

○三原 大輔

埼玉県立精神医療センター 精神科

O-09 薬物療法の必要性に気づいた母親の1例

○朴 祐希<sup>1)</sup>，神原 雪子<sup>2)</sup>，八島麻美子<sup>1)</sup>，田中 英高<sup>3)</sup>

1) 八尾徳洲会総合病院，2) ゆき子どもクリニック，3) OD低血圧クリニック田中

## 第2会場 (3F 大練習室)

14:30 ~ 15:30

## 「発達障害：症例報告3」

座長：渡部 泰弘 (秋田県立医療療育センター)

## O-10 ASDと診断された小1女児の遊戯療法の経過

○加藤 暢子, 城間 直秀, 嶺間 博隆, 識名 節子, 上地亜矢子

発達神経クリニック プロップ

## O-11 自閉スペクトラムの特性をもつ周期性嘔吐症の思春期男児にリスペリドンが著効した1例

○出口貴美子<sup>1)</sup>, 井上 健<sup>1,2)</sup>

1) 出口小児科医院, 2) 国立精神・神経医療研究センター 疾病研究第2部

## O-12 思春期発達障害者への支援の多様性について

○山内 順子, 富田 和己

こども心身医療研究所・小児科

## O-13 身体の状態を手がかりに自己理解を深めた2例の検討—発達のアンバランスさを持つ人とのやりとりを通して—

○山本 恭子, 関口 一恵, 井口 敏之

星ヶ丘マタニティ病院

## 第2会場 (3F 大練習室)

15:30 ~ 16:30

## 「発達障害：研究報告・評価」

座長：金 泰子 (大阪医科大学附属病院 小児科)

小林 穂高 (名張市立病院 小児科)

## O-14 発達障がい早期支援プログラムにおける愛着の再形プロセス

—「入れ子構造」にみる集団支援と個別支援の統合を通して—

○三船 直子, 宇野友理奈, 阪本 結花, 築 明日香, 中村 誠

大阪市立大学大学院生活科学研究科

## O-15 認知特性を踏まえた治療的介入により適応状態の改善と情緒的成長が認められた自閉症スペクトラム障害(ASD)の1例—WISC-IV/DN-CASからの考察—

○上村 泰徳<sup>1,2)</sup>, 北野 博子<sup>1)</sup>, 大堀 彰子<sup>1,3)</sup>, 奥見 裕邦<sup>2)</sup>, 富田 和己<sup>1)</sup>

1) こども心身医療研究所, 2) 近畿大学医学部附属病院心療内科, 3) 帝塚山学院大学大学院

## O-16 不登校となった自閉スペクトラム症児の特徴について

○太田 秀紀

西宮市立こども未来センター 小児科

## O-17 発達障がい児を持つ親の会「かがやきの会」を開催して

○山根 貴子<sup>1)</sup>, 可長 京子<sup>1)</sup>, 安本 大樹<sup>1)</sup>, 井幕 充彦<sup>2)</sup>

1) 金沢こども医療福祉センター 作業療法士, 2) 同・小児科医

第3会場（2F 大集会室B）

10:00～11:00

「摂食障害：症例報告」

座長：鈴木 由紀（独立行政法人国立病院機構 三重病院 小児科）

O-18 運動療法が効果的であった摂食障害の1例

○神田恵津子

キッコーマン総合病院・小児科

O-19 摂食障害の子どもへの自己表現を助ける支援—看護の視点から—

○東 優実<sup>1)</sup>，多田 淑央<sup>2)</sup>，中本 富美<sup>3)</sup>，大野 一郎<sup>4)</sup>

1) 国立病院機構 医王病院 看護，2) 同・心理，3) 同 ソーシャルワーカー，4) 同・小児科

O-20 心理面に配慮し経口摂取に取り組んだ摂食機能障害の1例

○中西 稚波<sup>1)</sup>，上野 良樹<sup>2)</sup>

1) 金沢こども医療福祉センター 言語聴覚士，2) 同・小児科

O-21 極端な偏食から，治療を要するビタミン欠乏症をきたした自閉スペクトラム症の2男児例

○木村かほり<sup>1)</sup>，測上 達夫<sup>1)</sup>，春日 悠岐<sup>1)</sup>，川口 忠恭<sup>1)</sup>，窪田 園子<sup>1)</sup>，桃木恵美子<sup>1)</sup>

石井和嘉子<sup>1)</sup>，福田あゆみ<sup>1)</sup>，藤田 之彦<sup>2)</sup>，高橋 昌里<sup>1)</sup>

1) 日本大学医学部小児科学系小児科学分野，2) 日本大学医学部IR・医学教育センター

第3会場（2F 大集会室B）

13:30～14:20

「摂食障害：心理療法・心理」

座長：大堀 彰子（帝塚山学院大学大学院／こども心身医療研究所）

O-22 経口摂取の再開に長期間を要した摂食障害児の1例—家族支援・多職種チームにおける心理士の役割—

○多田 淑央<sup>1)</sup>，東 優実<sup>2)</sup>，中本 富美<sup>3)</sup>，中村 奈美<sup>4)</sup>，大野 一郎<sup>4)</sup>

1) 国立病院機構医王病院・心理療法士，2) 同・看護師，3) 同・医療ソーシャルワーカー，4) 同・小児科

O-23 摂食障害の治療における感情表出の重要性

○元木 靖代<sup>1)</sup>，藤河 周作<sup>1)</sup>，高芝 朋子<sup>1)</sup>，中津 忠則<sup>2)</sup>

1) 徳島赤十字病院 臨床心理士，2) 徳島赤十字ひのみね総合療育センター 小児科

O-24 母子関係に介入することで改善した乳児摂食障害の1例

○野寺 真樹，鈴木 雄一，陶山 和秀，川崎 幸彦，細矢 光亮

福島県立医科大学・小児科学講座

## 第3会場 (2F 大集会室B)

14:20 ~ 16:00

## 「摂食障害：研究報告・評価」

座長：作田 亮一（獨協医科大学越谷病院 子どものこころ診療センター）  
 奥見 裕邦（近畿大学医学部 内科学心療内科部門）

## O-25 「機能的嚥下障害と他の恐怖状態」タイプの摂食障害7例の検討

○柳本 嘉時, 増田 直哉, 玉井里奈子, 藤井 由里, 石崎 優子, 金子 一成  
 関西医科大学小児科学講座

## O-26 小児摂食障害におけるアウトカム尺度の開発に関する研究～エントリー 131例の概要

○井口 敏之<sup>1)</sup>, 日本小児心身医学会摂食障害ワーキンググループメンバー<sup>2)</sup>  
 1) 星ヶ丘マタニティ病院小児科  
 2) Japanese Pediatric Eating Disorders Outcome :a Prospective Multicenter Cohort Study (J-PED study)

## O-27 小児摂食障害におけるアウトカム尺度の開発に関する研究～エントリー 1年後88例の中で中断例の研究

○井口 敏之<sup>1)</sup>, 日本小児心身医学会摂食障害ワーキンググループメンバー<sup>2)</sup>  
 1) 星ヶ丘マタニティ病院小児科  
 2) Japanese Pediatric Eating Disorders Outcome :a Prospective Multicenter Cohort Study (J-PED study)

## O-28 小児摂食障害の精神病理を踏まえた多軸評定

○深井 善光<sup>1,3)</sup>, 井口 敏之<sup>2,3)</sup>, 北島 翼<sup>1)</sup>, 小野真由美<sup>1)</sup>, 清水 圭祐<sup>1)</sup>,  
 日本小児心身医学会摂食障害ワーキンググループメンバー<sup>3)</sup>  
 1) 東京都立小児総合医療センター 心療内科  
 2) 星ヶ丘マタニティ病院 小児科  
 3) Japanese Pediatric Eating Disorders Outcome: a Prospective Multicenter Cohort Study (J-PED study)

## O-29 小児摂食障害と抑うつについて

○鈴木 雄一<sup>1,2)</sup>, 日本小児心身医学会摂食障害ワーキンググループメンバー<sup>2)</sup>  
 1) 福島県立医科大学小児科  
 2) Japanese Pediatric Eating Disorders Outcome: a Prospective Multicenter Cohort Study (J-PED study)

## O-30 摂食障害患者12か月後の体重予後から見た初診時の検討

○鈴木 由紀  
 国立病院機構三重病院 小児科 摂食障害ワーキンググループ

## O-31 小児摂食障害患者のQOLの検討 ―治療開始12ヵ月後の変化について―

○岡田あゆみ<sup>1)</sup>, 藤井智香子<sup>2)</sup>, 鶴丸 靖子<sup>3)</sup>, 赤木 朋子<sup>2)</sup>, 重安 良恵<sup>2)</sup>,  
 日本小児心身医学会摂食障害ワーキンググループメンバー<sup>4)</sup>  
 重安 良恵, 堀内真希子, 相原 彰子, 塚原 宏一<sup>2)</sup>  
 1) 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 小児医科学, 2) 岡山大学病院 小児科  
 3) 国立成育医療研究センター こころの診療部  
 4) 所属: Japanese Pediatric Eating Disorders Outcome: a Prospective Multicenter Cohort Study (J-PED study)

## 「DV・虐待」

座長：竹中 義人 (医療法人たけなかキッズクリニック)

福田ゆう子 (社会福祉法人島根整肢学園 東部島根医療福祉センター 小児科)

## O-32 安定化とEMDR (眼球運動による脱感作と再処理法) を用いたDV (配偶者暴力) 被害母子の1症例

○淵野 俊二

浜松市社会福祉事業団 子どものこころの診療所

## O-33 地方都市医療型障害児入所施設における被虐待・ネグレクト, 自殺企図例の検討: 症例とその対応

○福田ゆう子<sup>1)</sup>, 平岩 里佳<sup>2)</sup>

1) 東部島根医療福祉センター 小児科, 2) 同・脳神経小児科

## O-34 ネグレクト環境への対応 ―心因性発熱男児例の治療を通して―

○重安 良恵<sup>1)</sup>, 岡田あゆみ<sup>2)</sup>, 藤井智香子<sup>1)</sup>, 鶴丸 靖子<sup>3)</sup>, 赤木 朋子<sup>1)</sup>, 相原彰子<sup>1,4)</sup>,  
堀内真希子<sup>1)</sup>, 塚原 宏一<sup>2)</sup>

1) 岡山大学病院小児科, 2) 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科小児医科学,

3) 国立成育医療研究センター こころの診療部, 4) こころクリニック

## O-35 大阪府内における被虐待児の社会的入院の実態調査

○石崎 優子<sup>1,2)</sup>, 新田 雅彦<sup>2)</sup>, 竹中 義人<sup>2)</sup>, 神原 雪子<sup>2)</sup>, 中村美奈子<sup>2)</sup>, 西嶋加壽代<sup>2)</sup>, 小野 厚<sup>2)</sup>

1) 関西医科大学 小児科学講座, 2) 大阪小児科医会 被虐待児養育環境問題検討委員会

## 1日目: 9月15日 (金) 第4会場

## 「心身症外来」

座長：石谷 暢男 (医療法人石谷小児科医院)

## O-36 これまで当科で行ってきた小児カウンセリングのまとめ

○藤田 泰幸

埼玉協同病院・小児科

## O-37 電話相談の主訴からみた当院における小児心身症外来の現状

○梶原 和華<sup>1)</sup>, 柿坂佳菜恵<sup>1)</sup>, 赤坂 徹<sup>1)</sup>, 高砂子祐平<sup>1)</sup>, 佐々木美香<sup>1)</sup>, 高橋 明雄<sup>1)</sup>, 米沢 俊一<sup>1)</sup>,  
鶴端 チエ<sup>2)</sup>, 佐々木万喜子<sup>2)</sup>, 佐々木瑠奈<sup>3)</sup>, 徳田 朱莉<sup>3)</sup>, 久保 崇人<sup>3)</sup>, 中島 淳子<sup>3)</sup>

1) もりおかこども病院・小児科, 2) 同・看護部, 3) 同・成育療育部

## O-38 地方病院から見る心身症外来

○石井 隆大, 永光信一郎, 山下裕史朗

久留米大学小児科学講座

## O-39 開業小児科医による相談診療の実践と変遷

○石谷 暢男

石谷小児科医院 (鳥取市)

## 第4会場 (3F 第3・4会議室)

13:30 ~ 14:40

## 「変換症・解離症・身体症状症」

座長：深井 善光 (東京都立小児総合医療センター 心療小児科)  
山崎 知克 (浜松市子どものこころの診療所 精神科)

## O-40 家庭内・学校内の問題により歩行不能となり偽発作を繰り返した1例

○春日 悠岐<sup>1)</sup>, 瀧上 達夫<sup>1)</sup>, 西村 祐美<sup>1)</sup>, 河村 由生<sup>1)</sup>, 藤田 之彦<sup>2)</sup>, 高橋 昌里<sup>1)</sup>

1) 日本大学医学部 小児科学系小児科学分野, 2) 同 IR・医学教育センター

## O-41 心因性歩行障害の男児と家族へのかかわり

○林 明日香, 楠田 麻美, 片山 威

津山中央病院・小児科

## O-42 歩行障害を主訴に受診し、身体表現性障害と診断した入院症例9例の検討

○桃木恵美子<sup>1)</sup>, 瀧上 達夫<sup>1)</sup>, 春日 悠岐<sup>1)</sup>, 川口 忠恭<sup>1)</sup>, 木村かほり<sup>1)</sup>, 窪田 園子<sup>1)</sup>, 石井和嘉子<sup>1)</sup>,  
福田あゆみ<sup>1)</sup>, 藤田 之彦<sup>2)</sup>, 高橋 昌里<sup>1)</sup>

1) 日本大学医学部 小児科学分野, 2) 同 IR・医学教育センター

## O-43 解離性健忘・変換症を呈した12歳女児の1例

○長谷川茉莉<sup>1,2)</sup>, 多田 光<sup>1,3)</sup>, 安田 祐希<sup>1)</sup>, 石井美香子<sup>1)</sup>, 杉原 茂孝<sup>1)</sup>

1) 東京女子医科大学東医療センター小児科, 2) 新松戸中央総合病院小児科, 3) 多田小児クリニック

## O-44 小児身体症状症の児のグルココルチコイド受容体遺伝子メチル化および発達特性の検討

○八田 京子<sup>1,2)</sup>, 細澤麻里子<sup>2)</sup>, 中村 明雄<sup>2)</sup>, 平井 恵奈<sup>2)</sup>, 小池 良子<sup>2)</sup>, 池尻 佳奈<sup>2)</sup>, 加藤久美子<sup>2)</sup>,  
三友 聡美<sup>2)</sup>, 及川 奈央<sup>2)</sup>, 岩崎 友弘<sup>2)</sup>, 吉川 尚美<sup>2)</sup>, 田中 恭子<sup>2,3)</sup>, 寒竹 正人<sup>2)</sup>, 清水 俊明<sup>2)</sup>

1) 順天堂大学大学院医学研究科小児思春期発達・病態学, 2) 順天堂大学 小児科

3) 国立研究開発法人国立成育医療研究センター こころの診療部

## 第4会場 (3F 第3・4会議室)

14:40 ~ 15:50

## 「PTSD・希死念慮等」

座長：河野 政樹 (広島県立障害者療育支援センターわかば療育園 医務科)  
山本 佳恵 (医療法人飯塚恵仁会 たていわ病院)

## O-45 9歳から多彩な身体症状を呈し、長期に対応した1女児例

○齊藤 久子<sup>1)</sup>, 一ノ瀬 陽子<sup>2)</sup>

1) 筑波メディカルセンター病院 リハビリテーション科, 小児科, 2) 同・リハビリテーション療法科

## O-46 インターネット上の友人の自殺を契機に不応を生じた女児例

○細木 瑞穂<sup>1,2)</sup>, 岡田あゆみ<sup>3)</sup>

1) 細木小児科, 2) 福山医療センター・小児心療内科, 3) 岡山大学病院小児科

## O-47 最近経験した大量服薬の2例

○片山 威, 林 明日香

津山中央病院・小児科

## O-48 いじめられ体験によるフラッシュバックによって不応を呈した高校生の1例

○山本 佳恵

たていわ病院

## O-49 思春期の希死念慮に影響を与える要因の解析

○永光信一郎<sup>1)</sup>、小柳 憲司<sup>2)</sup>、村上佳津美<sup>3)</sup>、山下裕史朗<sup>1)</sup>、健やか親子21推進協議会

1) 久留米大学小児科, 2) 長崎県立こども医療福祉センター小児心療科, 3) 近畿大学堺病院心身診療科

## 第4会場 (3F 第3・4会議室)

15:50 ~ 17:00

### 「入院治療・多職種連携」

座長：藤本 保 (医療法人藤本育成会 大分こども病院)  
多田 光 (多田小児クリニック)

## O-50 医王病院で小児心身症を入院治療する際のインシデント分析

○大野 一郎<sup>1)</sup>、中村 奈美<sup>1)</sup>、脇坂 晃子<sup>1)</sup>、山田 晋也<sup>1)</sup>、丸箸 圭子<sup>1)</sup>、中本 富美<sup>2)</sup>、多田 淑央<sup>3)</sup>

1) 国立病院機構医王病院・小児科, 2) 同・医療社会福祉事業専門職, 3) 同・心理療法士

## O-51 入院中の子どもの心理・発達支援に関する研究

○相原 彰子, 岡田あゆみ, 堀内真希子, 鶴丸 靖子, 赤木 朋子, 藤井智香子, 重安 良恵, 塚原 宏一  
岡山大学病院・小児科

## O-52 実践を多職種で学ぶことの意義 — 「場面集」を用いた学習法からの考察 —

○中本 富美<sup>1)</sup>、多田 淑央<sup>2)</sup>、東 優実<sup>3)</sup>、中村 奈美<sup>4)</sup>、大野 一郎<sup>4)</sup>

1) 国立病院機構医王病院 地域医療連携室 ソーシャルワーカー, 2) 同・心理療法士  
3) 同・看護師, 4) 同・小児科

## O-53 積極的治療がなくなったとの告知後に抑うつ状態となった思春期がん患者への在宅医療を通じた関わりについて

○長濱明日香

社会医療法人関愛会坂ノ市病院 小児科

## O-54 長期入院児に対する包括的支援の検討～発達課題を持つ児を中心に～

○鶴丸 靖子<sup>1,2)</sup>、岡田あゆみ<sup>3)</sup>、赤木 朋子<sup>1)</sup>、藤井智香子<sup>1)</sup>、重安 良恵<sup>1)</sup>、堀内真希子<sup>1)</sup>、相原 彰子<sup>1,4)</sup>、  
塚原 宏一<sup>2)</sup>

1) 岡山大学病院 小児科, 2) 国立成育医療研究センター こころの診療部 (現)  
3) 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 小児医科学, 4) こころクリニック

2日目：9月16日(土) 第2会場

## 第2会場 (3F 大練習室)

9:00 ~ 10:20

### 「優秀推薦演題」

座長：村上佳津美 (近畿大学医学部堺病院 心身診療科)  
小柳 憲司 (長崎県立こども医療福祉センター 小児心療科)

## O-55 胆汁酸吸収不良BAMの関与が疑われる難治性下痢性IBS —画像と問診による診断と治療—

○水上 健

NHO久里浜医療センター・内視鏡健診センター

**O-56 起立性調節障害 (OD) チェックリストを利用したアンケートのまとめと啓発効果**

○大淵 典子, 門屋 亮

山口赤十字病院 小児科

**O-57 起立性調節障害児の学校に対するニーズの傾向**

○須田和華子, 初鹿 達朗, 齋藤 直子, 春日 晃子, 加藤 幸子, 竹下 美佳, 呉 宗憲

東京医科大学小児科学分野

**O-58 過敏性腸症候群児の患者背景についての検討**○藤井智香子<sup>1)</sup>, 岡田あゆみ<sup>2)</sup>, 鶴丸 靖子<sup>3)</sup>, 赤木 朋子<sup>1)</sup>, 重安 良恵<sup>1)</sup>, 相原 彰子<sup>1,4)</sup>, 堀内真希子<sup>1)</sup>, 塚原 宏一<sup>2)</sup>

1) 岡山大学病院小児科, 2) 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科小児医科学

3) 国立成育医療研究センター こころの診療部, 4) こころクリニック

**O-59 起立性調節障害サブタイプ別頻度と起立時脳循環反応の検討**○田中 英高<sup>1)</sup>, 吉田 誠司<sup>2)</sup>, 梶浦 貢<sup>2)</sup>, 中尾 亮太<sup>2)</sup>, 岡本 直之<sup>2)</sup>, 金 泰子<sup>2)</sup>, 松島 礼子<sup>2)</sup>, 神原 雪子<sup>2)</sup>, 東 佐保子<sup>2)</sup>, 竹中 義人<sup>3)</sup>, 山口 仁<sup>4)</sup>

1) OD低血圧クリニック田中, 2) 大阪医科大学・小児科, 3) たけなかキッズクリニック,

4) おひさまにこにこクリニック

**O-60 小児摂食障害患者の性格特徴と親子関係について —母子のエゴグラムの検討—**○黒岩 千枝<sup>1)</sup>, 田副 真美<sup>1,3)</sup>, 吉田 有希<sup>1)</sup>, 井上 建<sup>2)</sup>, 大谷 良子<sup>2)</sup>, 作田 亮一<sup>2)</sup>

1) 獨協医科大学越谷病院 子どものこころ診療センター 臨床心理士

2) 獨協医科大学越谷病院 子どものこころ診療センター, 3) ルーテル学院大学

**第2会場 (3F 大練習室)**

10:20 ~ 11:50

**「地方会推薦演題」**司会：藤田 之彦 (日本大学医学部 IR・医学教育センター)  
永光信一郎 (久留米大学医学部 小児科)**〈北海道地方会〉****O-61 児童虐待防止委員会CAPSにおける被虐待児童・マルトリートメント症例の危険素因の検討**

○佐藤 俊哉

岩見沢市立総合病院 小児科 児童虐待防止委員会

**〈東北地方会〉****O-62 家族内力動による母子愛着形成不全から両膝痛が遷延した小学3年女児例**○中島 淳子<sup>1)</sup>, 米沢 俊一<sup>1,2)</sup>

1) もりおかこども病院 臨床心理部, 2) 同・小児科

**〈関東甲信越地方会〉****O-63 概日リズム障害を伴う不登校児に対する短期入院療法『元気☆生活プログラム』の試み**○荒川 明里<sup>1,2)</sup>, 大谷 良子<sup>2)</sup>, 吉田 有希<sup>3)</sup>, 黒岩 千枝<sup>3)</sup>, 中込 美香<sup>3)</sup>, 井上 建<sup>1,2)</sup>, 作田 亮一<sup>2)</sup>

1) 獨協医科大学越谷病院 小児科, 2) 同・子どものこころ診療センター

3) 同・子どものこころ診療センター 臨床心理士

〈東海北陸地方会〉

O-64 発達外来を合理的に行うための診療システムの工夫

- 藤本 伸治  
つつじが丘こどもクリニック

〈関西地方会〉

O-65 小児期および思春期の起立性調節障害およびネフローゼ症候群の児における抑うつ症状

- 井庭 慶典, 杉本 圭相, 岡田 満, 竹村 司  
近畿大学 医学部 小児科学教室

〈中国四国地方会〉

O-66 注意欠如多動症の二次障害を伴った愛着障害症例の家族支援

- 石谷 暢男  
石谷小児科医院

〈九州沖縄地方会〉

O-67 当院で実施した新起立試験法の結果のまとめ

- 岡田 拓巳, 島津 智之, 上野 弘恵, 池田ちづる, 今村 穂積  
熊本再春荘病院・小児科

2日目：9月16日（土） 第3会場

第3会場（2F 大集会室B）

9:00～10:10

「心理療法・心理発達評価／支援」

座長：長濱 輝代（大阪市立大学大学院 生活科学研究科）

識名 節子（医療法人愛燦会 発達神経クリニック プロップ）

O-68 遊戯療法が有効であった抜毛症の1例

- 岡本 瞳<sup>1)</sup>, 藤本 保<sup>1)</sup>, 垣迫 三夫<sup>2)</sup>  
1) 大分こども病院, 2) かきさこ小児科

O-69 中学受験を機に情緒不安定になった小5女児の症例 プレイセラピーの視点から

- 河野 仁美, 東 佐保子  
東こどもの心とからだのクリニック

O-70 一般外来における心理士の介入で問題解消に向かった症例の検討

- 石川 茜<sup>1)</sup>, 藤井 宏弥<sup>1)</sup>, 横山 梨恵<sup>1)</sup>, 石崎 優子<sup>2)</sup>, 木野 稔<sup>2)</sup>  
1) 中野こども病院 臨床心理科, 2) 同・診療部

O-71 低出生体重児の保護者の不安—発達評価研究への参加動機の分析から

- 長濱 輝代<sup>1,2)</sup>, 玉井里奈子<sup>2)</sup>, 石崎 優子<sup>2)</sup>  
1) 大阪市立大学大学院生活科学研究科, 2) 関西医科大学小児科学講座

O-72 描画から理解する早期の発達支援の評価

- 梅原 碧<sup>1)</sup>, 近喰ふじ子<sup>1,2)</sup>, 廣田 敬乃<sup>3,4)</sup>  
1) 東京家政大学人文学部心理カウンセリング学科, 2) 東京家政大学大学院人間生活学総合研究科 臨床心理学専攻  
3) 中居林こども園, 4) リエゾンハート カウンセリングルーム

## 第3会場 (2F 大集会室B)

10:10 ~ 11:30

## 「心理療法・心理技法」

座長：井口 敏之 (星ヶ丘マタニティ病院 小児科)  
細木 瑞穂 (医療法人社団 細木小児科)

## O-73 関係発達臨床による、心身症、神経発達症、素行症の治療について

○塚野 喜恵<sup>1)</sup>, 藤井小弥太<sup>2)</sup>

1) 新潟県立新発田病院 小児心身症科, 2) 同・小児科

## O-74 検査を希望せず受容的な対応をする事で改善した1例

○白神 浩史

こども心身医療研究所

## O-75 急な孫の養育に戸惑う高齢の祖母に対するスピリチュアル・ケアと育児支援

○加賀城恵一

瀬戸内海病院小児科

## O-76 ノートを紹介した心理士とのやりとりが奏功した分離不安を呈する1例

○西川 智子<sup>1)</sup>, 梶原 莊平<sup>2)</sup>

1) 金沢こども医療福祉センター 心理療法士, 2) 同・小児科

## O-77 産後早期に心身の不調のある母親の1例

○関口 一恵, 山本 恭子, 井口 敏之

星ヶ丘マタニティ病院・小児科

## O-78 製作物を媒介としたロールプレイが攻撃性のコントロールの一助となった知的障害の男児

○岡 俊輝<sup>1)</sup>, 大野 貴子<sup>2)</sup>

1) 西部島根医療福祉センター 心理士, 2) 同・小児科

## 第3会場 (2F 大集会室B)

15:10 ~ 16:30

## 「不登校・ネット/ネットゲーム依存」

座長：石崎 優子 (関西医科大学総合医療センター小児科 /  
関西医科大学小児科学講座)

松島 礼子 (済生会茨木病院 小児科)

O-79 「不登校」は、病弱教育特別支援学校の対象とされるべきである  
—病弱特別支援学校全国調査と小松みどり分校の現状から—

○上野 良樹

金沢こども医療福祉センター小児科

## O-80 低学年で登校渋りや不登校を呈した児童の臨床的検討

○中村 奈美<sup>1)</sup>, 脇坂 晃子<sup>1)</sup>, 山田 晋也<sup>1)</sup>, 辻 隆範<sup>1)</sup>, 丸箸 圭子<sup>1)</sup>, 多田 淑央<sup>2)</sup>, 大野 一郎<sup>1)</sup>

1) 国立病院機構医王病院 小児科, 2) 同・心理療法士

## O-81 母親へのカウンセリングによりアプローチした不登校症例

○八島麻美子<sup>1)</sup>, 新田 雅彦<sup>2)</sup>, 神原 雪子<sup>3)</sup>, 朴 祐希<sup>1)</sup>, 田中 英高<sup>4)</sup>

1) 八尾徳洲会総合病院, 2) 大阪医科大学附属病院, 3) ゆきこどもクリニック, 4) OD低血圧クリニック田中

0-82 不登校をもう一度考える —アイドル志望の娘の母親が書類送検されたことより—

○高尾 龍雄<sup>1,2)</sup>

1) 京都大学医学部附属病院小児科心療外来, 2) 神港園診療所

0-83 低年齢化する子どものネット・ゲーム依存

○増田 彰則<sup>1)</sup>, 山下 協子<sup>1)</sup>, 松本 宏明<sup>2)</sup>

1) 増田クリニック, 2) 志学館大学大学院心理臨床学研究科

0-84 子どもの睡眠障害とネット・ゲーム依存との関係について

○山下 協子<sup>1)</sup>, 松本 宏明<sup>2)</sup>, 増田 彰則<sup>1)</sup>

1) 増田クリニック, 2) 志学館大学大学院心理臨床学研究科

2日目：9月16日（土） 第4会場

第4会場（3F 第3・4会議室）

9:00～9:50

「起立性調節障害：症例報告・症例検討」

座長：吉田 誠司（大阪医科大学附属病院 小児科）

0-85 5歳から失神があり，起立性調節障害（OD）と診断された11歳男児例

○水谷 翠<sup>1)</sup>, 吉田 誠司<sup>2)</sup>, 田中 英高<sup>3)</sup>, 玉井 浩<sup>2)</sup>

1) 北摂総合病院 小児科, 2) 大阪医科大学附属病院 小児科, 3) OD低血圧クリニック田中

0-86 心電図検査でQT延長を認め，新起立試験で心静止が誘発された神経調節性失神の1例

○高宮 聖実, 萩原 教文

帝京大学医学部附属病院 小児科

0-87 起立性調節障害を疑われ，Head up tilt testを実施した症例の臨床的検討

○嶺間 博隆, 城間 直秀, 識名 節子, 上地亜矢子, 加藤 暢子

医療法人愛燦会発達神経クリニックプロップ・小児科

第4会場（3F 第3・4会議室）

9:50～10:50

「発達障害：治療」

座長：城間 直秀（医療法人愛燦会 発達神経クリニック プロップ）

0-88 発達障害児を対象としたサッカー療育の試みと今後の課題

○梅木 馨介<sup>1)</sup>, 江副 基子<sup>1)</sup>, 河野 政樹<sup>2)</sup>

1) 広島県立障害者療育支援センター わかば療育園・臨床心理士, 2) 同・小児科

0-89 保育士を対象としたペアレント・トレーニング研修の効果とその評価  
—ティーチャーズ・ペアレント・プログラムの普及にむけて（第1報）—

○上野 良樹<sup>1)</sup>, 上野 幸子<sup>2)</sup>

1) 金沢子ども医療福祉センター小児科, 2) 金城短期大学部幼児教育科

0-90 当院療育におけるグループ作業療法の試み

○諫山 哲規<sup>1)</sup>, 井幕 充彦<sup>2)</sup>

1) 金沢子ども医療福祉センター 作業療法士, 2) 同・小児科

O-91 発達障害児の親を対象とするペアレント・トレーニング (PT) —10年間の振り返り—

○小林 繁一

静岡県立こども病院・発達小児科

第4会場 (3F 第3・4会議室)

15:10 ~ 16:00

「起立性調節障害：研究報告・評価」

座長：梶浦 貢 (サンタマリア病院 小児科)

O-92 起立性調節障害における頸動脈音解析

○土生川千珠<sup>1)</sup>, 村上佳津美<sup>2)</sup>

1) 国立病院機構 南和歌山医療センター 小児アレルギー科

2) 近畿大学医学部堺病院 心身診療科

O-93 起立性調節障害3週間入院治療の効果 睡眠日誌・唾液中メラトニン・コルチゾールリズムを含めた検討

○加藤 幸子, 須田和華子, 初鹿 達朗, 齋藤 直子, 春日 晃子, 竹下 美佳, 呉 宗憲

東京医科大学小児科学分野

O-94 当院におけるHyperadrenergic POTSの臨床的検討

○齋藤 直子, 須田和華子, 初鹿 達郎, 加藤 幸子, 春日 晃子, 竹下 美佳, 呉 宗憲

東京医科大学小児科学分野